

イトーヨーカドー直江津店 ～市との包括連帯の取り組み～

上越水族館オープン記念 地元食材を使った商品を販売

イトーヨーカドー

2018/9/7

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション

6月26日上越水族館 リニューアルオープン記念にあわせ、イトーヨーカドー、セブンイレブンそれぞれが市と連帯し地元の食材を使った商品を共同開発し、26（火）より店頭販売を開始しました。イトーヨーカドー直江津店では地元食文化に拘ったメギスを使用した「直江津丼」を開発し、売り込みを図りました。市内外からの来館者に上越の魅力を知らせてもらうことや地域活性につなげようと、上越を代表する原材料を使用したものや郷土料理を参考にした商品を開発しました。

地域ニュースメディア「上越タウンジャーナルによると、村山秀幸上越市長から「地元素材の商品を開発していただき、心から感謝。地域発展のため、企業、地域の皆さんの力が街の力になる」という言葉を頂きました。これからも市と連帯し、地域に密着した取り組みを続けていきます。



イトーヨーカドー直江津店
管理統括 菊地

大鷲SMが商品説明、大場ZM以下関係者で試食会



今までメギスはたくさん食べてきたが食べやすくて
歹もおいしいね！
(上越市長談)

メギス唐揚げ



直江津丼



この取組みにより、国連で定めたSDGsの目標11に貢献します。